

キャビスタ キャビネット指定色
旧版での日塗工番号依頼時のご注意

国際的に進められている鉛含有塗料の廃止に伴い、旧日塗工番号で調色できない色があります。キャビスタで塗装色を旧日塗工番号でご依頼の場合、色番号を自動更新し対応いたします。

対象商品

キャビスタで塗装色を指定したキャビネット

内容

[最新の色番号に自動更新]

- ・ 現在も色番号がある旧版で依頼

例) 依頼時 : D35-80B ⇒ 自動更新後 : L35-80B (最新)

[廃止直前の色番号に自動更新]

- ・ 色番号が廃止されている旧版で依頼

例) 依頼時 : D02-50H ⇒ 自動更新後 : G02-50H (廃止直前の番号)

[入力不可]

- ・ 調色不可の色番号で依頼

塗料の素材上の問題により調色できないため、対応不可となります。

対象日塗工番号 : 09-50T、09-70T、32-80P、95-30P、152 (R23-152, S18-152)
260 (R36-260, S41-260)

[その他]

- ・ 過去の作図された図面は色番号の変更なし。

例) 依頼時 : C02-50H ⇒ 変更なし : C02-50H

■D版 : 2007年より鉛フリー塗料に変更しているため、それ以前の版での色番号の場合、色の見え方が異なる場合があります。

参考元

一般社団法人 日本塗料工業会, 「鉛含有塗料の生産及び販売終了のお知らせ」

<https://www.toryo.or.jp/jp/anzen/lead-elimination.html>

対応開始時期

2024年4月下旬

(システム変更の状況により前後する場合があります。)